

# LogVillage ITAssetEye 連携スクリプト (2019/3/18 版)

この資料は、LogVillageITAssetEye 連携スクリプトのリリースノートです。  
変更内容は下記の通りです。

## 記

### ■swInventory.vbs

#### 1) 連携データから除外条件を追加

- ・OS 名が空白データを連携データから除外するように変更しました。

以上

### <お問い合わせ先>

本製品に関するご意見、ご質問はメール、TEL、FAX にて下記までお問い合わせ下さい。  
お問い合わせの内容によっては、返答に多少お時間をいただく場合がございます。予めご了承下さい。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

株式会社 蒼天サポートセンター

e-mail :

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日(祝祭日、年末年始休暇を除く) 10:00～17:00

<過去のリリースノート>

◇2017/12/21

■hwInventory.vbs

1) データ形式の変更

- ・実装メモリー、HDD 容量、(HDD の)空き容量の項目値を小数点第2位まで許容するデータ形式に変更しました。

2) 新規項目

- ・最終ログインユーザー名、最終ログイン日時を追加しました。

3) 出力ファイル名

- ・「hardware\_inventory\_yyyymmddhhmiss.csv」に変更しました。  
※yyyymmddhhmiss は CSV ファイル出力日時

■swInventory.vbs

1) 出力ファイル名

- ・「software\_inventory\_yyyymmddhhmiss.csv」に変更しました。  
※yyyymmddhhmiss は CSV ファイル出力日時

◇2017/12/27

■hwInventory.vbs

1) 文字数

- ・ドライブ名の文字数制限を CSV ファイル仕様の文字数(256 文字)に修正しました。

◇2018/1/22

■hwInventory.vbs

1) DB カラムの NULL 値対策

- ・NULL 値の場合、CSV ファイルには空文字をセットし、CSV ファイルのカラムのズレが発生しない対策を実施。

■swInventory.vbs

1) 空白ソフトウェア名対策

- ・ソフトウェア名が空白の場合が該当レコードを連携 CSV ファイルに含めない対策を実施。  
※同一 PC のその他正常ソフトウェアデータは出力。

1) HW 情報がない Host ID 対策

- ・HW データが空の場合、同一 HW のソフトウェア情報は出力しない対策を実施。

◇2018/10/9

■hwInventory.vbs

1) カラム追加

- ・ハードウェア管理番号: 項目“コンピュータの説明“に格納されている資産管理番号 \*1 を出力  
\*1: KWSOL 様特別仕様
- ・管理組織番号、管理者ユーザーID、利用者ユーザーID、設置場所番号: 空白

- ・任意項目 1～50:空白

■swInventory.vbs

1) カラム追加

- ・プロダクトキー:空白
- ・プリインストール:空白

◇2018/11/20

■hwInventory.vbs

1) カラム削除

- ・CPU クロック数を削除しました。